

# 運輸安全マネジメント

## ■安全運行について

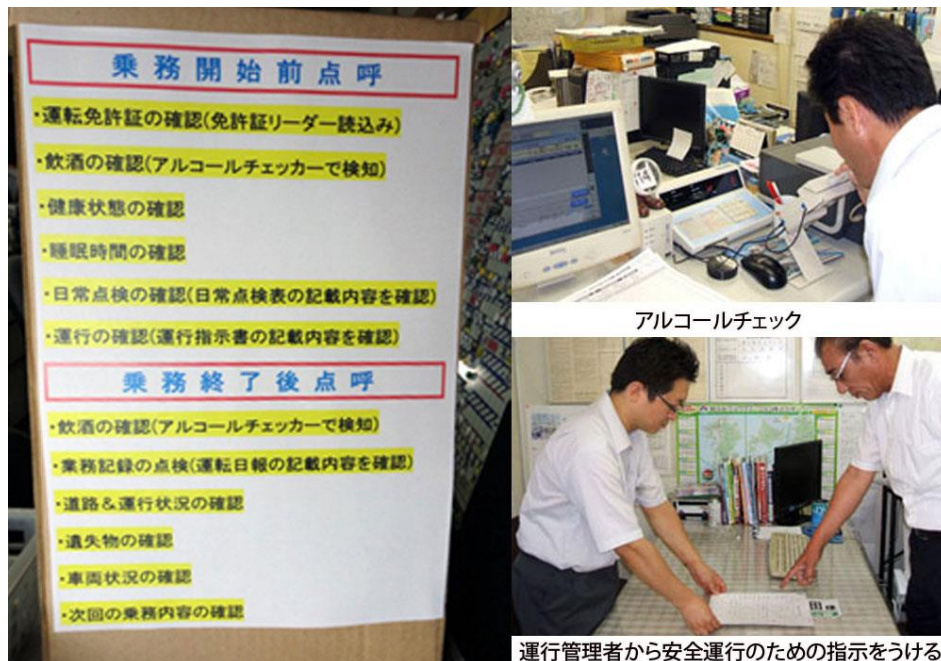
当社では安全そして安心されるバス会社を目指し、絶えず運転者・運行管理者・整備管理者はじめスタッフの研修を実施しています。

### 【乗務開始前点呼】

- ・ 運転免許証の確認(免許証リーダーで読み込み)
- ・ 飲酒の確認(アルコールチェッカーで検知)
- ・ 健康状態の確認
- ・ 睡眠時間の確認
- ・ 日常点検の確認(日常点検表の記載内容を確認)
- ・ 運行の確認(運行指示書の記載内容を確認)

### 【乗務終了後点呼】

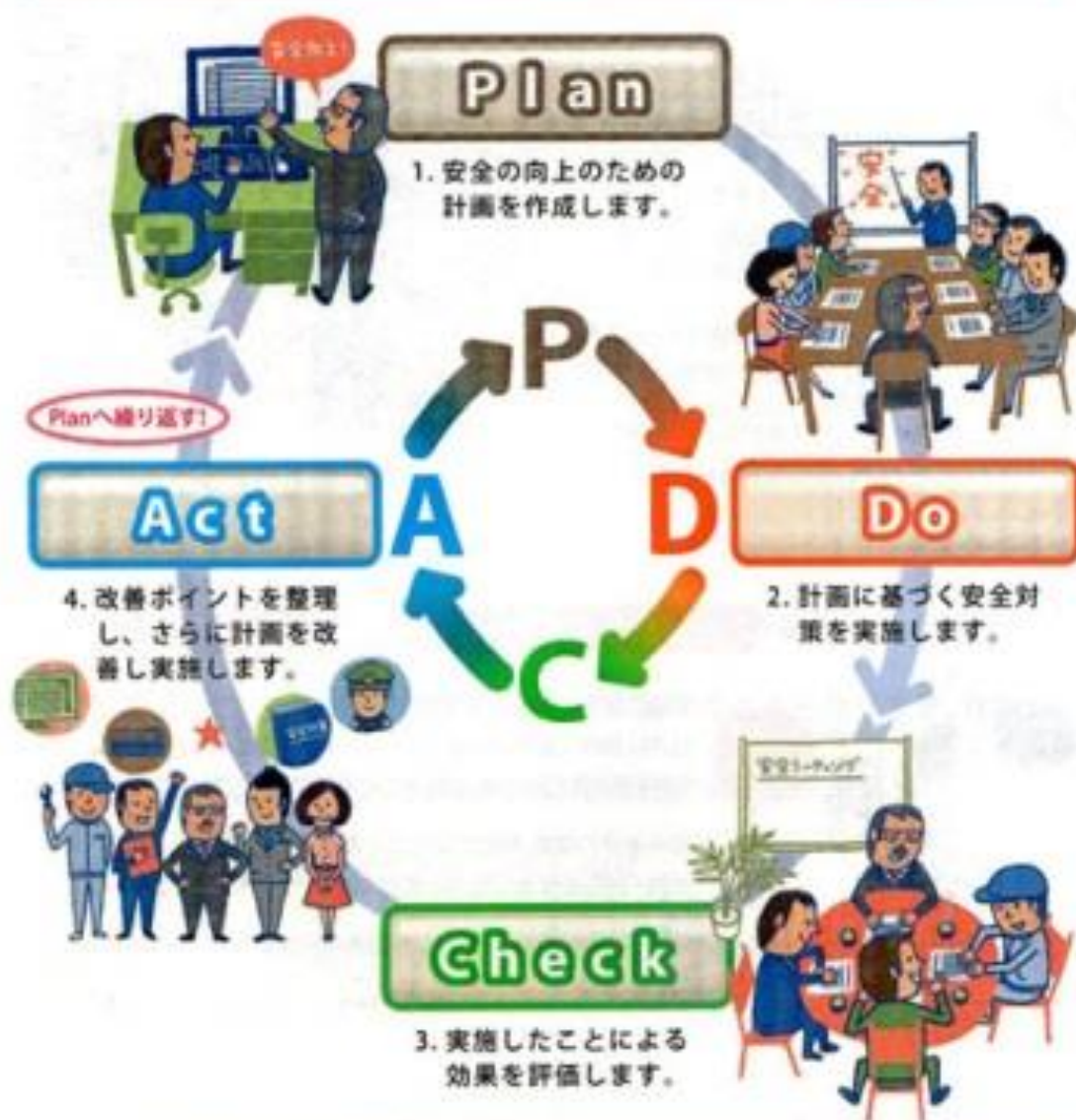
- ・ 飲酒の確認(アルコールチェッカーで検知)
- ・ 乗務記録の点検(運転日報の記載内容を確認)
- ・ 道路&運行状況の確認
- ・ 遺失物の確認
- ・ 車両状況の確認
- ・ 次回の乗務内



アルコールチェック

運行管理者から安全運行のための指示をうける

## 安全マネジメント実施 (PDCAサイクル)



これらの手順を継続的に繰り返すこと (PDCAサイクル) によって、輸送の安全のレベルアップを図ろうとするものであり、運輸事業を継続して行っている間は実施しなければならないものです。

## ■PDCA サイクル

PDCA サイクルとは、**plan**（計画）、**do**（実施）、**check**（検証・評価）、**action**（改善）の頭文字を取ったもので、業務遂行に際し、「計画をたて（Plan）、実行し（Do）、その評価（Check）にもとづいて改善（Action）を行う、という工程を継続的に繰り返す」仕組み（考え方）のことを言います。

### 計画（Plan）

平成 27 年度 輸送の安全に関する基本方針

- ・輸送の安全はわが社の根幹
- ・安全は最大のサービス
- ・安全と安心事業計画の大原則

平成 28 年度 輸送の安全に関する目標

- （1）重大事故件数 0 件を目指す。
- （2）人身事故件数 0 件を目指す。
- （3）輸送の安全費用支出及び投資を積極的に行う。

### 実施（DO）

- （1）文章の配布、掲示による安全意識の高揚を図る。
- （2）輸送の安全に関する教育及び研修を適確に実施する。
- （3）ヒヤリ・ハット調査票の公表によるヒヤリ・ハット体験の共有化。
- （4）健康診断で血圧が高かった運転手には点呼時に血圧測定を実施



## 点検 (Check)

### ■平成 28 年度 運転者年間教育

- 4 月 : 安全速度厳守に関する指導
- 5 月 : 交差点における事故防止
- 6 月 : 梅雨時期の運転指導
- 7 月 : 歩行者、自転車との事故防止
- 8 月 : アルコールの基礎知識
- 9 月 : 繁忙期に向けた疲労対策
- 10 月 : 運転日報に基づく法令遵守指導
- 11 月 : 冬期の運転指導
- 12 月 : 年末年始交通事故ゼロ運動
- 1 月 : 健康管理の重要性
- 2 月 : 車両点検の実習
- 3 月 : 緊急連絡体制の確認

### ■輸送の安全に関する目標の達成状況

- (1) 平成 26 年度 重大事故件数 0 件 (現在 0 件継続中)
- (2) 平成 26 年度 人身事故件数 0 件 (現在 0 件継続中)
- (3) 輸送の安全費用支出及び投資を積極的に実施
  - ・平成 27 年 8 月で全車両に後方確認カメラ装着完了
  - ・平成 27 年 11 月で全車両に広域無線機装着完了
  - ・平成 26 年 12 月で全車両にドライブレコーダー装着完了
  - ・平成 21 年 11 月で全車両にデジタルタコグラフ装着完了
  - ・平成 21 年 1 月でアルコールチェッカー・免許証リーダー設置

## 改善(Act)

点検の結果を踏まえ、安全上の問題点があった場合には、輸送の安全に関する業務の改善を図っていきます。



### 事故・災害等に関する報告連絡体制図

